

今月の主な内容
3面:台風12号の被災地へ
4面:公務員・資格取得目指す学生
7面:野球 同志社が4連覇へ前進



神戸大学ニュースネット

# NEWS NET

©神戸大学ニュースネット委員会 http://home.kobe-u.com/top/newsnet/  
 関西学生報道連盟共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-2-24 ダイコンビル4階  
 電話 06-6307-1315 FAX 06-6829-6353 メール info@unn-news.com

**Tours Japan**  
<http://www.tours-japan.co.jp>  
 宿泊・ゼミ旅行など皆様の全ての旅行を応援します。  
 ツアーズジャパン株式会社  
 大阪府淀川区西中島4丁目2番6号  
 〒532-0011 (701-702号) TEL:06-6101-0088

9.10月号

8月3日、神戸国際会議場にて公開シンポジウム。神戸大の復興に向けて「神戸大は阪神・淡路大震災からの復興に向けて「神戸大は阪神・淡路大震災からの復興に向けて「神戸大は阪神・淡路大震災からの復興に向けて」をテーマに震災の経験をいかして復興



東日本大震災から半年以上が過ぎた。甚大な被害をもたらした大規模災害で、現在も爪痕は残る。関西の多くの大学が復興支援への声に呼応し、神戸大もまた、かつて阪神・淡路大震災を経験した大学として支援を行っている。都市安全研究センターの田中泰雄教授は、関西の大学の支援のあり方について追った。

## 東日本大震災 震災と大学

都市安全研究センター 田中泰雄教授

支援に取り組むべく、そのなかで、阪神・淡路大震災をうけて始めたもののひとつとして挙げられたのが「都市安全研究センター」。

同センターは東日本大震災を受けて支援・調査活動報告会を継続的に開催している。

同センターの田中泰雄教授は、典型的な都市型災害である阪神・淡路大震災と、超広域型災害である東日本大震災の大きな違いをまず認識したうえで復興に取り組むことが重要だと指摘した。

「これまで大規模な震災と比べると、非常に多様な災害問題を含む」と理解しなければならぬ。「阪神・淡路大震災とは比べものにならないような、幅広い人間、分野、業種、活動で被災地と連携する必要がある」という。

神戸大は公欠制度、ボランティアの定期的な派遣をはじめ様々な支援に乗り出した。しかし、これほどまで大規模な被災地があるとは、一つの大学だけで完結してはより効果的な支援はできないだろう。多くの災害経験大学が連携して、東北を支援することが必要。このための枠組み作りが、行政分野の関西広域連合と比べて、大学関係では遅れている。

また、大学はほかの機関ではできない長い支援が求められているという。「大学関係者のみが地元で非常に長く活躍でき、自治体や政府役人のように、職務を3年毎に交替するなど



講演会のゲストであるデーモン閣下氏(提供=六甲祭実行委員会)

## 六甲祭迫る デーモン閣下講演へ 待望のミスキャン復活

11月12、13日に六甲台キャンパスで開催される第32回六甲祭。講演会にはデーモン閣下氏、プロコンサートにはTHE BACK HORNをゲストに迎え、盛大な2日間が繰り広げられる。また、実行委員会企画には「Ms.&Mr.Campus Kobe」や「おかけ屋敷」など、今年ならではの魅力的な企画が盛り込まれている。

12日の講演会では、悪魔であり、アーティストのデーモン閣下氏が登場する。同氏は、26年前に地球デビューを果たし、ヘヴィメタルを中心に様々な分野で活躍するマルチタレントで、ミュージシャン、講演会、開場午後1時半、開演は午後7時からで、出光三記念会館講堂で行われる。

一方プロコンサートに出演する「THE BACK HORN」は、平成10年に結成した4人組のロックバンド。プロコンサートは13日午後4時から、六甲台キャンパスグラウンドメインステージで行われ、六甲祭の最後を飾る。入場料は無料、整理券なし。

### 新企画続々

六甲祭実行委員会は今年度初めて、100人を超える大規模な団体となった。そのおかげもあり、今年度の六甲祭では様々な新企画が用意されている。

まずは多くの学生の注目を集めている「Ms.&Mr.Campus Kobe」である。神戸大でのミスコンは、平成14年に反対意見によって中止になって以来、9年ぶりの開催。企画チームのリーダーである相原安秀さん(経済・2年)は「これまで大学側の反対で中止されていたが、女性だけでなく男女両方から選ばれる企画が催される。これに加え、今回の六甲祭では新たにテーマの公募が行われた。約700個の案が集まり、実行委員の選定によって選ばれた今年のテーマは「諦めたらそこであとの祭ですよ」。六甲祭実行委員長森本智弥さん(法・3年)は「今までと

の弊害がない。大学が地域社会で持つ特長を活かして、息の長い防災・減災と復興に取り組むことが大事だと考へる。

では神戸大に何ができるのだろうか。

「神戸大の強みは総合大学である点。このため、多分野間の連携をまず学内で率先して行い、その枠組みを用いて関西の大学間をつないで、現地を支援する体制を構築していく責務があると思う。互いに学び、互いに協力して、関西の大学と一緒に震災復興のためにの広域連合を推進すべきだろう」と田中教授は言う。

「神戸大のリーダーシップが発揮されるべき。かつて「震災」で学生44人を失った神戸大。今、その真価が問われている。【田中郁孝】

い、ホームページ上の投票で「Ms.&Mr.Campus Kobe」を決定する。

また、アカデミア館の食堂全体を使った「おかけ屋敷」も登場する。企画チームの長友翔さん(理・2年)は「幅広い年代の人に合わせた和風のおかけ屋敷になっている。製作物の多さや規模の大きさが見物。新しい風を吹かせることが出来れば嬉しい」と話す。11月12日の午前11時から午後3時30分まで行われる。

他にもメインステージ横での専攻学生による「手相占い」、グラウンド入口での美大生による「フェイスペイント」といった、力のこめられた企画が催される。

これに加え、今回の六甲祭では新たにテーマの公募が行われた。約700個の案が集まり、実行委員の選定によって選ばれた今年のテーマは「諦めたらそこであとの祭ですよ」。六甲祭実行委員長森本智弥さん(法・3年)は「今までと

**「地域に根差し 人に学ぶ実践塾」**

**釜ヶ崎を見学**

アイセック神戸大委員会では、カンボジア学校建設プロジェクトの参加者を募集している。参加者は、2月初旬から3月末に現地での建設作業とそれに先立って建設資金を集める活動を行う。

このプロジェクトは、NPO法人HEROと共同で運営される。特徴はゼロからの学校建設。参加者は建設作業だけでなく、必要な資金を創出しなければならない。そのため現地の活動前に、ビジネスプランの検討会を行う。検討会で参加者は建設資金を稼ぎ、さらに社会貢献にもつながるプランを考える。優秀だったプランをHEROの協力で改良後、現地での実行に移す。また、インターネット上で500円の出資を募る活動も行われる予定。

カンボジアでは長く続いた内戦のために、特に農村部で学校が不足している。責任者の岩田賢吾さん(発達・2年)は、「カンボジア政府もこのような学校建設プロジェクトを歓迎している。貧困、社会貢献や途上国支援に興味がある方、なによりやる気があるアツい方に参加してほしい」と話した。参加を申し込むには、アイセック神戸大委員会公式HPの応募フォームからまずプレントリーを済ませる。また10月11、17日の昼休みには、国際文化学部で説明会が開かれる。詳しくは公式サイトまで。【石橋雄大】

「地域に根差し 人に学ぶ実践塾」

釜ヶ崎を見学

長居公園テント村跡地を見学する参加者ら(8月29日・長居公園で撮影=田中郁孝)

釜ヶ崎の現場で希望を学ぶ「大阪編」は26日から29日まで行われた。

【大阪編】には、6人

は違う方向性の、真面目から一歩外れたものを選ぶことが出来た」と、手応えを感じた様子。最後に、六甲祭の開催を前にした気持ちを聞くと、「自信を持って答えた。今まで積み重ねられてきたものがある。不安はない。」

【松本智弥、香隆彰】

釜ヶ崎を見学

釜ヶ崎の現場で希望を学ぶ「大阪編」は26日から29日まで行われた。

【大阪編】には、6人

釜ヶ崎を見学

釜ヶ崎の現場で希望を学ぶ「大阪編」は26日から29日まで行われた。

【大阪編】には、6人

釜ヶ崎を見学

釜ヶ崎の現場で希望を学ぶ「大阪編」は26日から29日まで行われた。

【大阪編】には、6人

大学での新生活に! 就活にグーンと有利!

**朝日新聞**

未来を創る大学生のあなたへ 大学生応援価格の登場です。

朝日新聞月々購読料 (通常価格)3,925円

↓

大学生応援価格 **2,500円**

※大学生応援価格2,500円は、1ヶ月の購読料(税込)です。ひとり暮らしの大学生限定です。1年以上のご購読契約で、口座振替または、クレジット払いが条件となります。\*お申込期間 キャンペーン期間中

お問い合わせ・お申し込み

**ASA 神戸なだ**

神戸市灘区土山町 1-13  
 ☎ 078(851)5678  
 ✉ info@asa-kobenada.com

**伏流水**

大学に入り、早くも半年が過ぎようとしている。正直あっという間であった。特に夏休みは、昨年までと比べ期間は長いにも関わらず、一瞬にして過ぎ去ったように感じる。▼夏休みは様々な行事が各地で催された。代表的なものとして夏祭りが挙げられる。出店が並び、多くの人々が賑わう。個人的には心躍る行事であり、この夏もいっしょに参加した。しかし、今年は少し残念に思う出来事があり、素直に楽しむことができなかった▼それは食べ物の出店の一つに並んだ時のことだ。その店は学生が主体となっており、並んでいる店だ。並んだ時はすでに15分ほどの行列ができており、10分たっても全く列が進む様子はない。店の中を覗き込むと、店員の作業はまちまち、他の店員に買い出しを要求し始めたのだ。さらに客を気にすることや作業を中断し、差し入れを食べ始めた。結局並んでから商品を受け取るまで、30分も要した▼この店が客からどう見られているかについての視点を著しく欠いていた。これでは客は満足しない。せっかくなのでお祭り気分も台無しになってしまう▼11月には六甲祭がある。イベントを企画したり運営することを楽しむ。しかし、客をもてなす心を忘れてはいけないと思った。【木村周平】

関西学生アメフトリーグ

# 連敗でスタート

関西学生アメフトリーグ第2節、神戸大ー関西大が9月18日、エキスポフレッシュフィールド(大阪府)で行われた。神戸大は第1QにFG、第2QにTDを決め9点を先制したが、その後は試合の主導権を握れず16ー30で敗れた。第1節、京都大戦も13ー26で落としており、神戸大は連敗スタートとなった。

「OLが相手をとめて、もっとパスやランを上手に使ってあげれば」と話したヘッドコーチ。神戸大のパスランを生かすには、OL陣の奮起が求められる。また、主力選手に人がいるために、控えの



下回生が出場する厳しい状況。それでもSF梅本主将(経営・4年)は「勝たない」と意味がない。練習から勝つという気持ちを持つと力強く語った。

9月25日、神戸大海事科学部体育館で第43回全国国立大学日本拳法選手権大会が行われた。女子個人戦で武田友里(発達・4年)、佐々木里菜(発達・2年)が健闘し、神戸大が1位と2位を独占した。

「やっとですよ!」女子個人で悲願の優勝

10連覇を止められず、悔しさが残る試合となった。4年目にして優勝を手にした武田は、まず一言「やっとですよ」と安堵を交えた表情で口にした。それこそが、1年時は3位、3年時は準優勝とこれまでも、一歩の所で優勝を逃してきたからだ。

「(後輩が決勝に残るまで)がんばってきてくれたし、後輩と戦えるのはすごく嬉しかった」と武田は言う。女子部員が少な、練習も厳しいが、積み重ねた努力が結果として表れた。一本大会で先陣と戦えるのは最後だから絶対当たると思ったという佐々木の思いも通じ、今大会で得たものは大きいにちがいない。

## SPORTS



3位決定戦に負け、うなだれる選手ら(8月28日・舞洲アリーナで撮影=田中郁考)

準決勝でのPK戦、神戸大は後攻。4ー5で迎えた5人目のキッカーは主将の松本。張りつめた空気のなか、軽く助走をつけて低めの軌道へボールをのせた。が、キーパー、まさかの阻止。直後、松本は頭を抱え、この瞬間に全日本連覇は止まった。

「3位決定戦は後輩に期待がもてた」と松本。誰かが予想しなかった4位。王者は転落した。「チームは去年より強くなっている」。大会前まで言っていた松本。事実、関西リーグでは昨年よりも上位に位置している。「4連覇は義務」(松本)。誰もが同じ思いだったであろう。敗因は何か。満田は「フレイミング選手は100%出せていた。部として連覇をとられたけど去年より何が悪かったのかは思わない」と力強く話す。「結果だけがついてこなかった」。

「個人としてもチームとしても何回も大きくなってリベンジしたい。優勝を目指すと千草。栄光を取り戻すため、思いをつないでいこう。」

関西学生女子タッチフットボールリーグ第2戦、神戸大ー京都府立大が9月24日、関学・聖和キャンパスグラウンド(兵庫県)で行われた。神戸大は1年生の活躍が光り、41ー0で圧勝した。

序盤から攻めの姿勢で臨んだ。第1Q、京都大の攻撃に何度もパスカットを決め、相手の流れを封じる。後半も、鋭いパスや意表を突くランで相手チームを惑わせ、最後まで勢いが落ちることなかった。

また今戦では、第2QでWR谷端(発達・1年)がエンドゾーンに滑り込みトライを奪うなど、1年生の活躍が目立った。「ターゲットになった時、絶対に取りたいと思った」と谷端。この活躍を胸に「信頼されるレシーバーになりたい」と意欲を見せた。

通算成績、勝0敗2、好調な滑り出し。この勢いを保てるか。【松永とみ】

## 全日本大学フットサル大会

# まさかの4位 4連覇ならず

全日本大学フットサル大会の決勝トーナメントが8月28日、舞洲アリーナ(大阪府)で行われた。神戸大は勝利分け、グループリーグを突破し、準決勝、高知大サッカー部と対戦。2ー2の同点でもつれこんだPK戦では、B松本主将(経営・4年)が蹴った最後のボールが止められ4ー5で敗北。昨年まで続いていた3連覇は止まった。3位決定戦では山口大と対戦し、5ー6で敗北。最終成績は4位だった。

準決勝でのPK戦、神戸大は後攻。4ー5で迎えた5人目のキッカーは主将の松本。張りつめた空気のなか、軽く助走をつけて低めの軌道へボールをのせた。が、キーパー、まさかの阻止。直後、松本は頭を抱え、この瞬間に全日本連覇は止まった。

「3位決定戦は後輩に期待がもてた」と松本。誰かが予想しなかった4位。王者は転落した。「チームは去年より強くなっている」。大会前まで言っていた松本。事実、関西リーグでは昨年よりも上位に位置している。「4連覇は義務」(松本)。誰もが同じ思いだったであろう。敗因は何か。満田は「フレイミング選手は100%出せていた。部として連覇をとられたけど去年より何が悪かったのかは思わない」と力強く話す。「結果だけがついてこなかった」。

「個人としてもチームとしても何回も大きくなってリベンジしたい。優勝を目指すと千草。栄光を取り戻すため、思いをつないでいこう。」

関西学生女子タッチフットボールリーグ第2戦、神戸大ー京都府立大が9月24日、関学・聖和キャンパスグラウンド(兵庫県)で行われた。神戸大は1年生の活躍が光り、41ー0で圧勝した。

序盤から攻めの姿勢で臨んだ。第1Q、京都大の攻撃に何度もパスカットを決め、相手の流れを封じる。後半も、鋭いパスや意表を突くランで相手チームを惑わせ、最後まで勢いが落ちることなかった。

また今戦では、第2QでWR谷端(発達・1年)がエンドゾーンに滑り込みトライを奪うなど、1年生の活躍が目立った。「ターゲットになった時、絶対に取りたいと思った」と谷端。この活躍を胸に「信頼されるレシーバーになりたい」と意欲を見せた。

通算成績、勝0敗2、好調な滑り出し。この勢いを保てるか。【松永とみ】

## スマイル Vol.7



笑顔が素敵な神戸大生を紹介する「スマイル」。第7回はゴルフ部の尾崎諒さん(経済・1年)に話を聞きました。

「まず、神戸大にゴルフ部が存在していることを、何人の人が知っているのか」と、認知度の低さには悩んでいるようだ。

週末にはコースのキャディのアルバイトもしている。自分が懸命に仕事をしているそばで、客が突然けんかを始め、どうしたらいいかわからなくなることもあるらしい。いずれにせよ、彼のこれからの活躍に期待したい。

40秒前、P渡部(工・3年)のこん身のゴールでなんとか追い付きPK戦(つないだ。「PKは好き」と言うキーパーの湯浅(工・3年)。しかし、この日は一本も止められなかった。

3位決定戦は山口大と対戦。神戸大は来年を見越して、4年生を抜いた布陣で挑んだ。だが一歩及ばず5ー6で敗退。今大会部内で最多8得点をあげたA千草(経営・3年)は「今の3年生が引いていて、その覚悟を見せなかった」という。勝つには至らなかったが、その言葉通りの活躍を見た。

「個人としてもチームとしても何回も大きくなってリベンジしたい。優勝を目指すと千草。栄光を取り戻すため、思いをつないでいこう。」

関西学生女子タッチフットボールリーグ第2戦、神戸大ー京都府立大が9月24日、関学・聖和キャンパスグラウンド(兵庫県)で行われた。神戸大は1年生の活躍が光り、41ー0で圧勝した。

序盤から攻めの姿勢で臨んだ。第1Q、京都大の攻撃に何度もパスカットを決め、相手の流れを封じる。後半も、鋭いパスや意表を突くランで相手チームを惑わせ、最後まで勢いが落ちることなかった。

また今戦では、第2QでWR谷端(発達・1年)がエンドゾーンに滑り込みトライを奪うなど、1年生の活躍が目立った。「ターゲットになった時、絶対に取りたいと思った」と谷端。この活躍を胸に「信頼されるレシーバーになりたい」と意欲を見せた。

通算成績、勝0敗2、好調な滑り出し。この勢いを保てるか。【松永とみ】

●関西学生アメフトリーグ

▽第1節(9月4日・エキスポフレッシュフィールド)

京大	6	10	7	3	=	26
神戸大	0	7	0	6	=	13

▽第2節(9月18日・エキスポフレッシュフィールド)

神戸大	3	6	0	7	=	16
関大	0	14	10	6	=	30

●全日本大学フットサル大会 決勝トーナメント

▽準決勝(8月28日・舞洲アリーナ) PK

神戸大	1	1	=	2
高知大	1	1	=	2

▽3位決定戦(8月28日・舞洲アリーナ)

神戸大	3	2	=	5
山口大	3	3	=	6

●第47回全日本学生力ヌー一選手権大会

ジュニアの部(8月26日・石川県小松市木場漏力ヌー一競技場)

C1	500m	優勝	末澤昇悟
C2	500m	優勝	橋・末澤

●第43回全国国立大学日本拳法選手権大会(9月25日・神戸大学海事科学部体育館)

女子個人

1位	武田友里
2位	佐々木里菜

男子団体

2位	
----	--

●関西学生女子タッチフットボール秋季リーグ

▽第1戦(9月11日・関学・聖和キャンパスグラウンド)

神戸大	0	12	0	6	=	18
立命	0	0	0	6	=	6

▽第2戦(9月24日・関学・聖和キャンパスグラウンド)

神戸大	7	14	6	14	=	41
京府大	0	0	0	0	=	0

## セブンイレブン

### 新在家駅前店

早朝 850円  
昼間 800円  
深夜 1,000円

〒657-0862  
兵庫県神戸市灘区  
浜田町3丁目  
3-10

連絡先[浜端] 078(843)8059

## バイト募集

未経験者OK!!接客好きな方、一緒に楽しく働きませんか?

## しらすな会

### 南紀白浜

#### 学生合宿限定プラン

- ・1泊2食付6300円
- ・さらに最大10%還元
- ・各種スポーツ施設手配万全
- ・ピッチングマシン無料貸出
- ・その他特典多数

電話:0120-53-1662

〒649-2211  
和歌山県西牟婁郡白浜町2525-4  
<http://www.shirasunakai.jp/>